

真冬の寒い季節で旅行には適さない時期にもかかわらず、オリエント急行の寝台車が不思議と満員だった。急ぎでロンドンへ帰らなければならなかったポアロはなんとかオリエント急行に乗車し、そこである人物からのボディガードの依頼をされたが断った。翌朝、息絶えた人物が自身の車室の中で計 12 か所、右手や左手、深さや大きさがさまざまな刺し傷を残して発見される。ポアロは犯人を見つけることができるのだろうか。

『オリエント急行殺人事件』アガサ クリスティ／ポプラポケット文庫